


体験しよう！愛媛県の豊かな自然！

自然案内人として、石鎚山を中心に自然や生き物を楽しみ知り、学ぶなどの普及活動を行っています。

NPO法人西条自然学校理事長
石鎚ふれあいの里代表 山本 貴仁さん
<http://oofuki.sunnyday.jp/>

Q NPO法人西条自然学校について教えてください

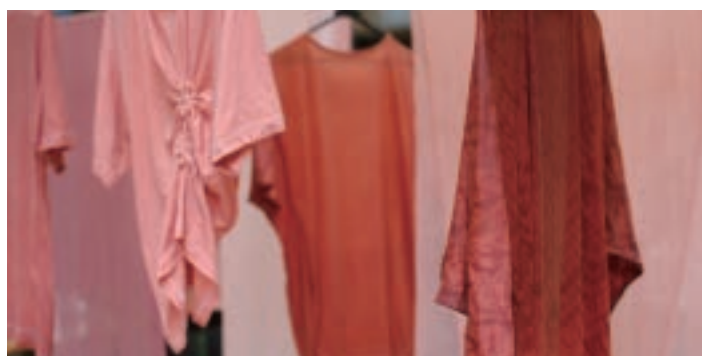
大学卒業後、13年間、愛媛県総合科学博物館の学芸員として、愛媛の大好きな生き物や自然保護に関する研究や普及活動を行ってきましたが、今後の生き方を考えたとき、普及を主なテーマとして活動したいと考えて西条自然学校を設立し、同館を退職しました。平成23年にはNPO法人の認可を受け、現在、4名のスタッフで、西日本最高峰の石鎚山系や東予地方の海岸を主なフィールドとして、野生生物や生息環境の調査・研究、自然体験や環境学習、講師派遣、政策提言など幅広い活動を行っています。



Q 石鎚ふれあいの里について教えてください

西条自然学校の活動拠点にもなっている「石鎚ふれあいの里」は、廃校となった高嶺小学校跡を中心に西条市が整備したもので、宿泊棟、キャンプ場、バーベキュー場などの施設が充実しています。私たちは、指定管理者として地元の方を含め10名のスタッフで運営しており、「春」はお茶摘み、「夏」は昆虫観察、「秋」は大保木の小道を歩く、「冬」は餅つきなど、さまざまなメニューでの自然体験ができることから、親子や団体といった幅広い層の方々が、研修や研究などさまざまな目的で利用しています。

石鎚ふれあいの里▶



▲草木染め



▲バームクーヘンづくり



▲竹ご飯

Q 今後の活動目標を教えてください

現在行っている活動を踏まえて石鎚山エコツーリズムとして、「ブナ林自然観察ガイド」や「石鎚山自然観察ガイド」などのエコツアーをはじめ、瀬戸内海の海岸での自然観察会など、豊かな愛媛の自然や生き物を楽しみ知り、学ぶなどの普及活動を益々充実させていきたいと思っています。

Q 愛媛県の自然の特徴や魅力について教えてください

愛媛県には、亜熱帯性の生物が生息している宇和海から亜寒帯の石鎚山まで幅広い自然があります。たとえば、西条市周辺は干潟や森林などに短い距離で移動できるため、大学の理学部や農学部が行う実習のほとんどでフィールドとして活用できます。愛媛に来たことがない人には、穏やかな瀬戸内海、四国のでっぺんである石鎚山、熱帯の魚がいてダイビングに適した愛南町周辺の海などがお勧めですが、それらを組み合わせて訪れることができるなど、いろいろな選択肢があることが愛媛県の魅力だと思います。